

わたしの 妊娠報告書

記載日 年 月 日

おめでた宣言日	H 24 年 7 月
年齢 (38) 歳	平成 (20) 年 (3) 月 結婚
私は (生殖補助医療 経移植)	(スミマセの 式には 何法だの？) で妊娠しました。

不妊治療歴	(2) 年 (6) ヶ月
他院での治療歴	なし <u>あり</u> → 内容 (タイミング法 (自然排卵))
ASKA での治療歴	?
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵	タイミング法 () 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発	タイミング法 () 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	() 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	() 回
生殖補助医療	1 回
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	() 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	() 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

- 自分に出来る限りのことやる。
- きっと妊娠出来ると強く信じる。
- 夫に自分の胸の内を吐露し、聞いてもらう。
 ↳ 夫夫婦で話し合うことが、夫の協力も得られるし
 夫の考えも聞くことが出来て良かったです。夫の愛も感じました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

一般不妊治療では「何か何か結果が出る」、周りの自然に妊娠する人をうらやましく思ったり、自分が情けなくってあせったりと精神的にストレスが一番辛かったかも。あとはホルモン注射を打ちに毎日通院していたのも苦労でしたが、スタッフの皆さんが励ましの声をかけて下さったので頑張れました。

その他（通院・治療費・家族など）

仕事をしなげらの通院だったので、何か何か苦労しました。でも仕事をしていたおかげで治療費は気にせず、自分が納得いくまで限界だと思いうまで続けられたと思います。家族（特に舅や姑と同居なので）の思い、期待感と私の気遣いには悩まされたが、夫が私の胸の内を受けとめてくれたので、救われました。

治療中の方へのアドバイス

自分を一番理解してくれる人（例えば夫や自分の母とか）に胸の内を吐露して出来るだけ自分の中にストレスなどを溜め込まずに心をお守りします。私には夫婦はおそらく私の方が（卵子の老化等）不妊原因があったので、焦りや不安に苛まれましたが、夫のやさしい一言に救われたりしました。

スタッフへのご意見など

いつも励ましの声をかけて頂いて、何でも聞ける相談できる雰囲気を作ってくれていたのが、とてもありがたかったです。

おかげ様で念願の妊娠が出来て、仕事を続けながらも順調に成長してくれているようです。高齢出産でもあるので、一筋縄ではありませんが、ぜひまた無事に出産出来ることをお知らせしたいです。